

【2016年秋より年2回公募となりました。今回の委嘱期間は、2021年4月1日～2022年3月31日です。】

OD・PD 指導教員各位

OD・PD 非常勤講師応募希望者各位

2020.12.10 京都大学大学院経済学研究科長

平素より、学部・研究科の教育にご協力いただき、ありがとうございます。OD・PDの方の積極的なご応募をお待ちしております。なお、「研究科内 OD・PD 就職支援対策」の一環としての取り組みのため、候補者は京都大学大学院経済学研究科博士課程修了者または同研究指導認定退学者の方、かつ現在常勤職に就いていない方に限定させていただきます。

注：ジュニアリサーチャー、非常勤講師とも VISA の取得の保証はできません。留意して下さい。

<ジュニアリサーチャー（研究員）> 名称付与のみ（雇用関係及び給与支給なし）・委嘱期間1年

研究科内にある3センター（プロジェクトセンター・東アジア経済研究センター・経済資料センター）単位で、公募します。

応募者（OD・PD）の方の研究計画とセンターの研究・事業目的*が合致しており、各々のセンターの研究推進に資すると同時に、自己研鑽を積み、研究・教育業績を挙げることを条件とします。研究計画及び業績をもとに、各センターで委嘱者を選抜します。『経済論叢』、『Kyoto Economic Review』や他の学術雑誌への論文投稿が選考の際に重視されます。

*プロジェクトセンター：遂行するプロジェクトと関連する研究分野において優れた研究業績があると認められたもの

(<http://www.econ.kyoto-u.ac.jp/projectcenter/project/>を参照のこと)

東アジア経済研究センター：東アジア経済に関して優れた研究業績があると認められたもの

経済資料センター：(1)文献情報学的研究を軸とした関連分野における優れた研究業績があると認められたもの

(2)経済学経営学関連資料・情報に関する優れた研究業績があると認められたもの

【(重要) 2020年4月以降、下記の内規が適用されます】

○ジュニアリサーチャーの名称付与の期間は、1年以内とする（現行どおり）

○特に必要と認められた場合は延長することは可能であるが、通算3年を超えることはできない。

○ジュニアリサーチャーの名称付与を希望する者は、その時点で経済学系に所属している専任の教員の推薦を受けた上で、申請書を各センター長に提出するものとする。

○研究活動を行うにあたり、京都大学の教職員像に準じて行動するものとする。

<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/about/operation/ideals/faculty.html>

<OD・PD 非常勤講師> 非常勤講師手当を支給・任期半年

学部特別講義「外国経済書購読（中国語・仏語・独語・英語の内のいずれか1つ）」を半期ずつ担当（予定）。研究科で公募します。講義計画（シラバス）及び業績をもとに、研究科で採用者を選抜します（最大8名）。『経済論叢』、『Kyoto Economic Review』や他の学術雑誌への論文投稿が選考の際に重視されます。

公募受付期間：2020年12月10日（木）～2021年2月26日（金）午後5時締切（締切厳守）

経済学研究科2階研究科長室前 持参 もしくは 郵送（26日消印有効）

書類提出先：〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学大学院経済学研究科

ジュニアリサーチャー もしくは OD・PD 非常勤講師 係（申請書類在中）と朱書きの事

応募必要書類：<ジュニアリサーチャー（研究員）>

履歴書・研究計画書・業績一覧・推薦書（要指導教員の直筆署名）（いずれも指定書式）

<OD・PD 非常勤講師>

履歴書・業績一覧・講義計画・推薦書（要指導教員の直筆署名）（いずれも指定書式）

問い合わせ先：京都大学大学院経済学研究科（担当総務掛） E-mail：040soumu@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp